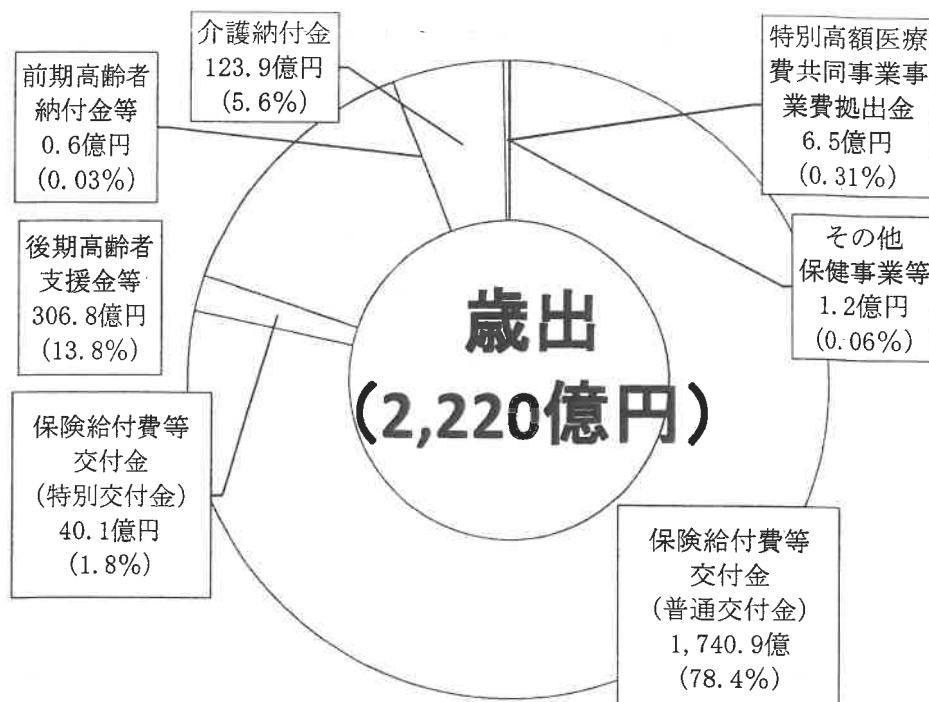
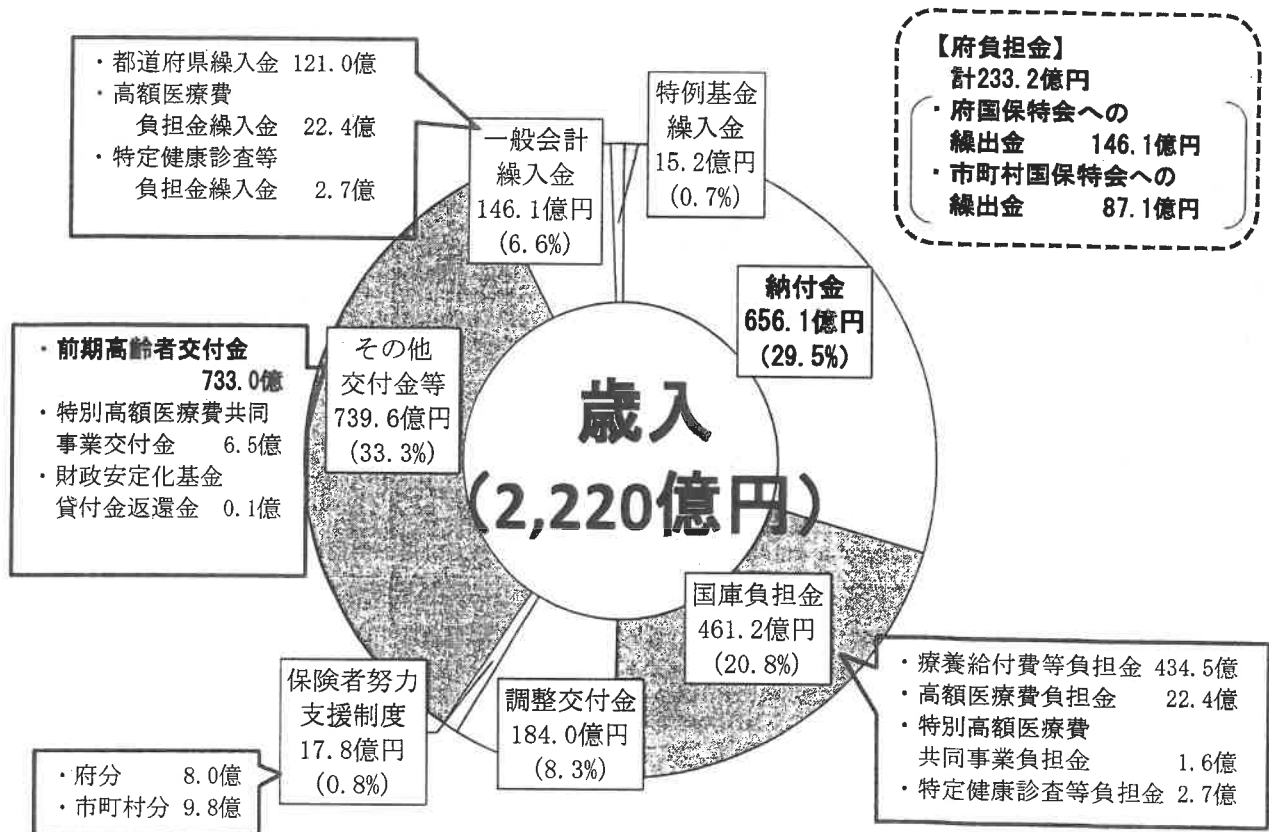
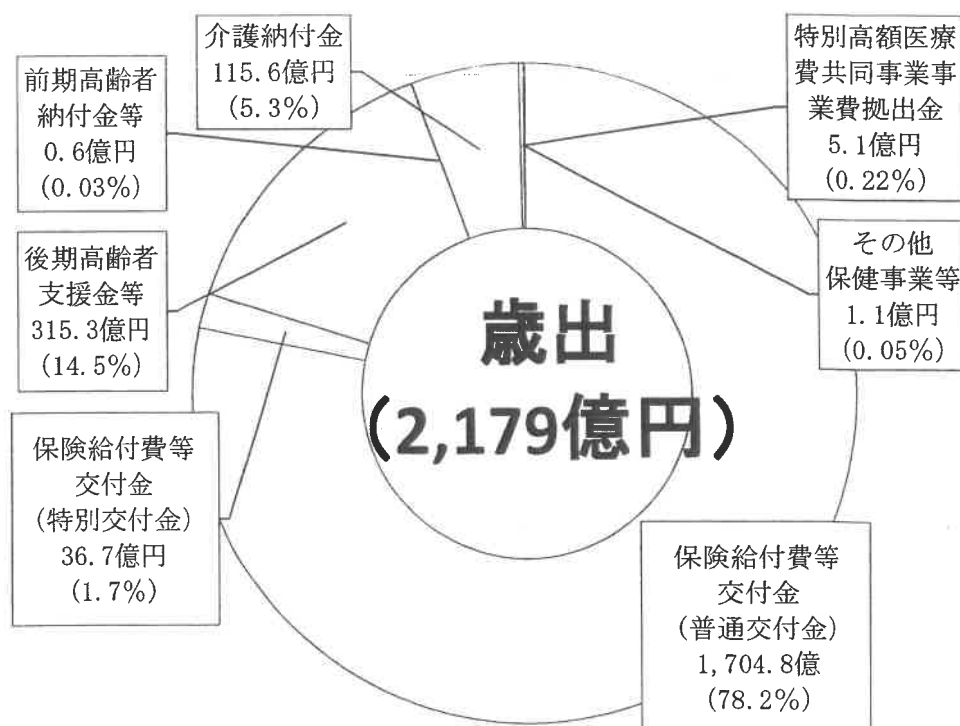
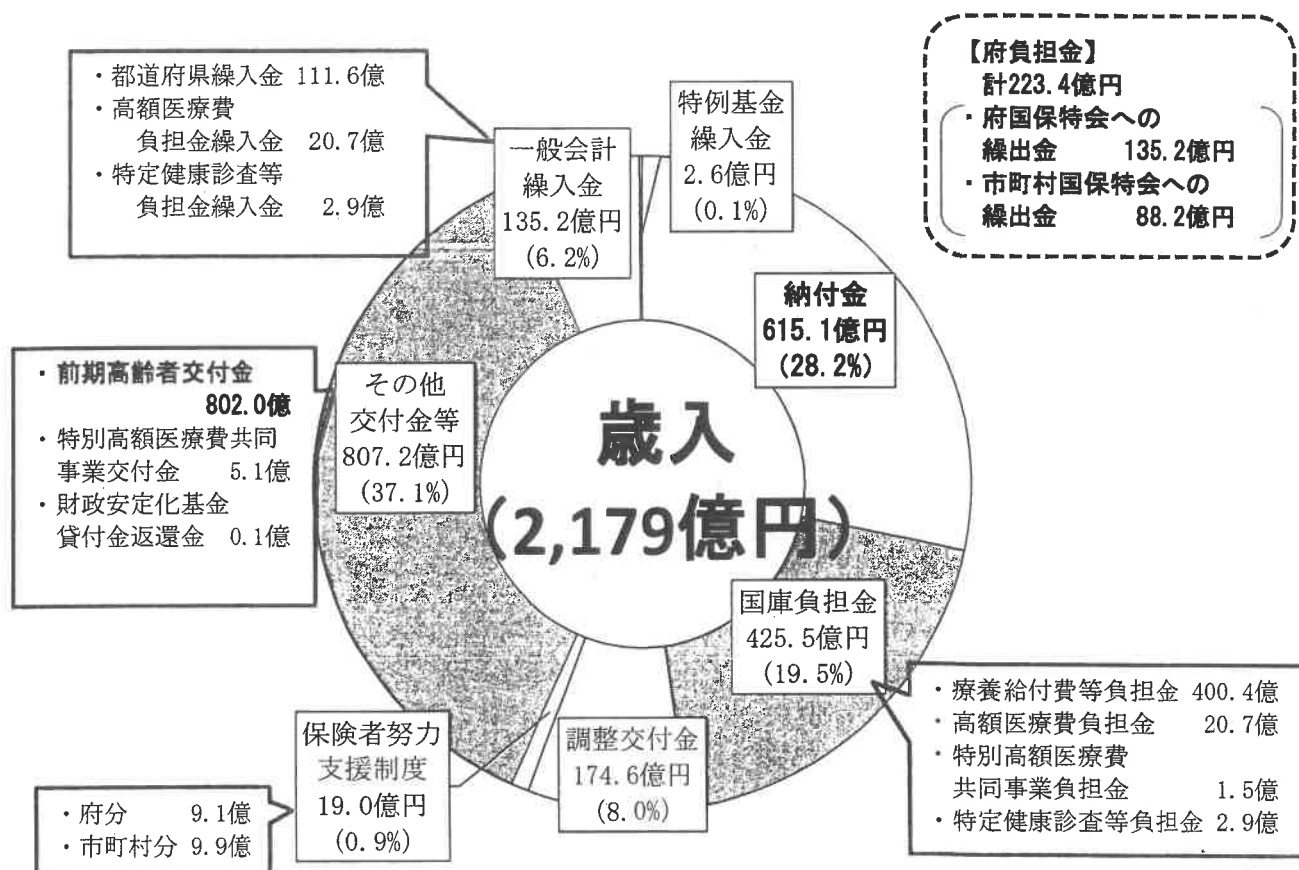


京都府国保特別会計の状況(R4当初予算案)



京都府国保特別会計の状況(R3当初予算)



令和4年度 国保事業費納付金の算定結果

○ 令和4年度の納付金は、府全体で656億円(令和3年度に比べ41億円の増(6.7%増))

1人当たりでは、府平均で129,302円(令和3年度に比べ11,180円の増(9.5%増))

＜主な増加要因＞

・新型コロナによる受診控えが収まり診療費が大幅に増加 +36億円

・前期高齢者交付金の減 ▲69億円(概算交付分の減、精算返還分の増)

○ 1人当たり納付金が一定割合(=1人当たりの診療費の増+1%で設定)を超えないよう激変緩和措置を実施

→ 国激変緩和財源2.8億円に加え、府特例基金1.2億円及び決算剰余金14億円を活用

○ 市町村は、納付金をベースに、独自事業分(保健事業、条例減免等)を加味して保険料を設定

市町村	令和3年度		令和4年度			
	納付金額 (百万円)	1人当たり (円)	納付金額 (百万円)	対前年度比(%)	1人当たり (円)	対前年度比(%)
府全体	61,517	118,122	65,612	106.7%	129,302	109.5%
京都市	35,165	120,507	37,138	105.6%	130,922	108.6%
福知山市	1,587	116,163	1,755	110.6%	129,855	111.8%
舞鶴市	1,737	108,619	1,876	108.0%	121,529	111.9%
綾部市	748	104,858	800	106.9%	115,895	110.5%
宇治市	4,218	113,850	4,526	107.3%	125,329	110.1%
宮津市	495	110,803	530	107.0%	120,352	108.6%
亀岡市	2,089	110,679	2,255	107.9%	121,958	110.2%
城陽市	1,875	114,152	1,991	106.2%	125,537	110.0%
向日市	1,282	124,466	1,379	107.6%	138,417	111.2%
長岡京市	1,769	126,515	1,948	110.1%	141,008	111.5%
八幡市	1,788	112,527	1,961	109.7%	126,205	112.2%
京田辺市	1,517	123,215	1,585	104.5%	132,708	107.7%
京丹後市	1,462	112,769	1,602	109.5%	126,795	112.4%
南丹市	785	112,371	873	111.2%	125,894	112.0%
木津川市	1,722	114,536	1,878	109.1%	125,823	109.9%
大山崎町	331	117,113	361	109.1%	129,621	110.7%
久御山町	477	133,682	510	106.8%	146,688	109.7%
井手町	177	105,955	194	109.9%	119,827	113.1%
宇治田原町	252	125,807	281	111.4%	140,553	111.7%
笠置町	41	113,085	45	109.9%	129,872	114.8%
和束町	148	117,818	144	97.6%	117,355	99.6%
精華町	771	119,542	812	105.4%	129,214	108.1%
南山城村	81	109,567	87	107.3%	115,812	105.7%
伊根町	70	108,668	77	109.7%	119,340	109.8%
京丹波町	387	112,238	419	108.3%	123,403	109.9%
与謝野町	544	109,864	585	107.6%	122,786	111.8%

国保事業費納付金等の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
納付金	698 億円	652 億円	615 億円	656 億円
1人当たり納付金 (府平均)	128,875 円	124,196 円	118,122 円	129,302 円

医療給付費	1,785 億円	1,737 億円	1,705 億円	1,741 億円
1人当たり診療費	387,248 円	387,682 円	382,126 円	399,982 円
被保険者数	54.2 万人	52.5 万人	52.1 万人	50.7 万人
前期高齢者交付金	756 億円	778 億円	802 億円	733 億円
(概算交付分)	(798 億円)	(795 億円)	(802 億円)	(764 億円)
(精算返還分)	(▲42 億円)	(▲17 億円)	(0 億円)	(▲31 億円)

国民健康保険事業の運営状況(運営方針策定時との比較)

項 目		策定時の実績	第2期策定時の実績	現 状
第2 国民健康保険の医療に要する費用及び財政政の見通し	世帯数(年度平均)	394,420世帯 (H27実績)	358,020世帯 (R1速報)	353,814世帯 (R2速報)
	被保険者数(年度平均)	639,401人 (H27実績)	545,140人 (R1速報)	532,929人 (R2速報)
	1人当たり医療費	365,132円 (H27実績)	378,252円 (H30実績)	378,582円 (R2速報)
	法定外繰入	18市町村・31億円 (H27実績)	17市町村・18.5億円 (H30実績)	17市町村・32.6億円 (R2実績)
第3 国保事業費納付金及び標準保険料率の算定方法に関する事項	うち決算補填等目的		8市町村・4.1億円 (H27実績)	3市町村・1.2億円 (H30実績)
	赤字市町村		8市町村・9億円 (H27実績)	3市町村・1.5億円 (H30実績)
	料・税方式	保険料方式	10市町村 (H28実績)	10市町村 (R1実績)
		保険税方式	16市町村 (H28実績)	16市町村 (R1実績)
	納期	6回	1市町村 (H28実績)	0市町村 (R1実績)
		10回	24市町村 (H28実績)	25市町村 (R1実績)
		12回	1市町村 (H28実績)	1市町村 (R1実績)
	算定方式	3方式	15市町村 (H28実績)	19市町村 (R1実績)
		4方式	11市町村 (H28実績)	7市町村 (R1実績)
				1市町村 (R2実績)
第4 保険料の徴収の適正な実施に関する事項	収納率	現年度(府平均)	93.80% (H27実績)	94.85% (H30実績)
		滞納繰越分(府平均)	24.30% (H27実績)	28.36% (H30実績)
	口座振替世帯率		52.45% (H27実績)	51.90% (H30実績)
	滞納処分件数		4,642件 (H27実績)	6,402件 (H30実績)
	研修(収納率向上)		国保料(税)収納業務保険者研修会	同左
第5 保険給付の適正な実施に関する事項	レセプト点検	国保連委託	15市町村 (H28実績)	18市町村 (R1実績)
		民間企業委託	1市町村 (H28実績)	2市町村 (R1実績)
		自庁実施	10市町村 (H28実績)	6市町村 (R1実績)
	第三者行為求償	レセプト抽出・被保険者への確認	22市町村 (H29.8未)	24市町村 (R1.8未)
		損保協会等との連携対応	17市町村 (H29実績)	16市町村 (R1実績)
	療養費の支給の適正化	支給額	4,373百万円 (H27実績)	3,461百万円 (H30実績)
		差込費復療費に係る被保険者(患者)照会	10市町村 (H28実績)	12市町村 (H30実績)
	給付点検調査		—	事務処理方針策定 (H30実績)
不正利得の回収			—	委託規約策定 (R1実績)

項		目	策定時の実績	第2期策定時の実績	現 状
第6 保健事業の充実(健康寿命の延伸)	特定健診(実施率)	府平均	32.0% (H27実績)	34.0% (H30実績)	34.7% (R1実績)
		全国市町村平均	36.3% (H27実績)	37.9% (H30実績)	38.0% (R1実績)
		国目標値(60%)以上	0市町村 (H26実績)	0市町村 (H29実績)	0市町村 (R1実績)
		全国上位3割内	4市町村 (H26実績)	7市町村 (H29実績)	8市町村 (R1実績)
	特定保健指導(実施率)	府平均	17.3% (H27実績)	20.9% (H30実績)	23.8% (R1実績)
		全国市町村平均	25.1% (H27実績)	28.9% (H30実績)	29.3% (R1実績)
		国目標値(60%)以上	0市町村 (H26実績)	1市町村 (H29実績)	1市町村 (R1実績)
		全国上位3割内	1市町村 (H26実績)	0市町村 (H29実績)	1市町村 (R1実績)
	後発医薬品	使用割合	60.0% (H27実績)	71.4% (H30実績)	75.6% (R2実績)
		全国上位3割内 ※2	4市町村 (H26実績)	0市町村 (H30実績)	0市町村 (R1実績)
		差額通知実施	19市町村 (H27実績)	23市町村 (H30実績)	23市町村 (R2実績)
第7 事務の広域的及び効率的な運営の推進	重複投薬への取組		3市町村 (H27実績)	23市町村 (R1実績)	25市町村 (R3状況)
		糖尿病重症化予防事業の実施	7市町村 (H27実績)	26市町村 (R1実績)	26市町村 (R3状況)
		データヘルス計画策定・中間見直し	19市町村 (H27実績)	26市町村 (R1実績)	26市町村 (R3状況)
	システムの共同化		—	市町村事務処理標準システムの導入可否検討	国の自治体業務システムの御向も踏まえ検討
		「標準的な減免基準」(H23)を踏まえ、各市町村で策定		同左	同左
		府・国保連共催による初任者研修会・事務担当者研修会・事業運営研修会の開催		同左	同左
	広報事業	マスメディアやポスターによる啓発		同左	同左
	被保険者証と高齢受給者証の一体化		0市町村 (H28実績)	1市町村 (R1実績)	1市町村 (R2実績)

※1 H27実績は薬局所在地ベース、H30実績分以降は被保険者住所ベース

※2 R1実績は全国上位5割内の市町村数

保険者努力支援交付金の獲得状況

資料4

1-1 取組評価分に係る市町村の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付金額（国 500億円）	8.7 億円	9.9 億円	9.9 億円
各指標の加点獲得実績	H30実施状況の評価 特定健診関係及びがん検診はH28実績値、歯周病検診と後発医薬品の使用割合はH29実績値により評価 京都府 / 全 国	R1実施状況の評価 特定健診関係及びがん検診はH29実績値、歯周病検診と後発医薬品の使用割合はH30実績値により評価 京都府 / 全 国	R2実施状況の評価 特定健診関係及びがん検診はH30実績値、歯周病検診と後発医薬品の使用割合はR1実績値により評価 京都府 / 全 国
共通① 特定健診受診率・特定保健指導実施率・メタボ該当者及び予備群の減少率	33.08 / 43.02	22.12 / 38.75	20.58 / 41.49
共通② がん検診受診率・歯周疾患（病）検診受診率	17.50 / 27.60	17.04 / 27.69	18.19 / 29.59
共通③ 糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況	79.81 / 85.01	92.69 / 101.93	92.31 / 96.68
共通④ 個人インセンティブ・分かりやすい情報提供	60.77 / 66.35	68.46 / 75.36	68.27 / 78.86
共通⑤ 重複服薬者に対する取組の実施状況	15.38 / 39.86	32.69 / 41.07	42.69 / 41.56
共通⑥ 後発医薬品の促進の取組・使用割合	35.19 / 60.64	18.81 / 54.56	15.19 / 58.03
固有① 収納率向上に関する取組の実施状況	46.54 / 39.47	53.65 / 40.02	41.54 / 35.00
固有② データヘルス計画策定状況	38.04 / 44.77	34.54 / 38.02	38.73 / 36.43
固有③ 医療費通知の取組の実施状況	5.58 / 23.40	16.73 / 23.52	17.31 / 24.14
固有④ 地域包括ケア推進の取組の実施状況	14.42 / 13.22	14.42 / 16.59	13.27 / 14.70
固有⑤ 第三者求償の取組の実施状況	24.54 / 28.55	26.38 / 31.21	28.08 / 32.60
固有⑥ 適正かつ健全な事業運営の実施状況	37.50 / 37.18	65.81 / 66.59	66.96 / 69.71
合計得点（体制構築加点含む） ※R2：体制構築加点なし	448.35 / 549.07	463.35 / 555.30	463.12 / 558.80
全国順位	43位	41位	43位

1-2 取組評価分に係る京都府の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付金額（国 500億円）	12.0 億円	9.1 億円	11.7 億円
各指標の加点獲得実績	京都府 / 全 国	京都府 / 全 国	京都府 / 全 国
指標① 主な市町村指標の都道府県単位評価 ※体制構築加点含む ※R2：体制構築加点なし	59 / 61.09	54 / 58.66	36 / 59.13
指標② 都道府県の医療費適正化に関する評価	25 / 15.74	10 / 25.51	48 / 26.13
指標③ 都道府県の取組状況に関する評価	99 / 96.91	95 / 85.79	69 / 70.49
合 計	183 / 173.74	159 / 169.96	153 / 155.74
全国順位	11位	30位	27位

2 事業費分・事業費連動分に係る状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業費分	令和2年度から創設された申請区分のため令和元年度実績なし	67,844千円	111,686千円
市町村分		55,683千円	93,039千円
都道府県分		12,161千円	18,647千円
事業費連動分		669,396千円	559,959千円

京都府における 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの評価について

資料5

京都府健康福祉部健康対策課

京都府糖尿病性腎症重症化予防プログラムとは

1. 基本的な考え方

糖尿病が重症化するリスクが高い未受診者・受診中断者を医療に結びつけると共に、糖尿病で通院する患者のうち重症化するリスクの高い方に対して、医療保険者が医療機関と連携して保健指導を行い、人工透析への移行を防止する。

2 プログラムの内容

○対象者の選定：健診データやレセプトデータ等を活用して抽出

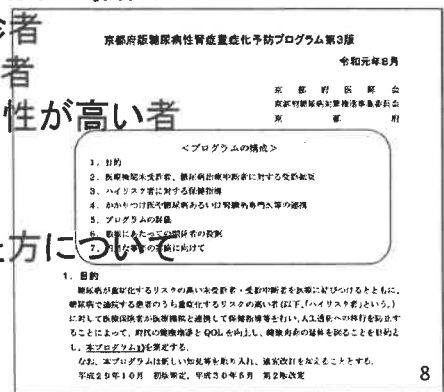
- ①医療機関未受診者：健診異常値であっても未受診者
- ②糖尿病治療中断者：治療中だったが中断している者
- ③ハイリスク者：医療機関受診中で腎症発症の可能性が高い者

○介入方法

- ①受診勧奨：通知・電話・個別面談等
- ②保健指導：本人及びかかりつけ医の了解のあった方について
保健指導のスキルをもった専門職が実施

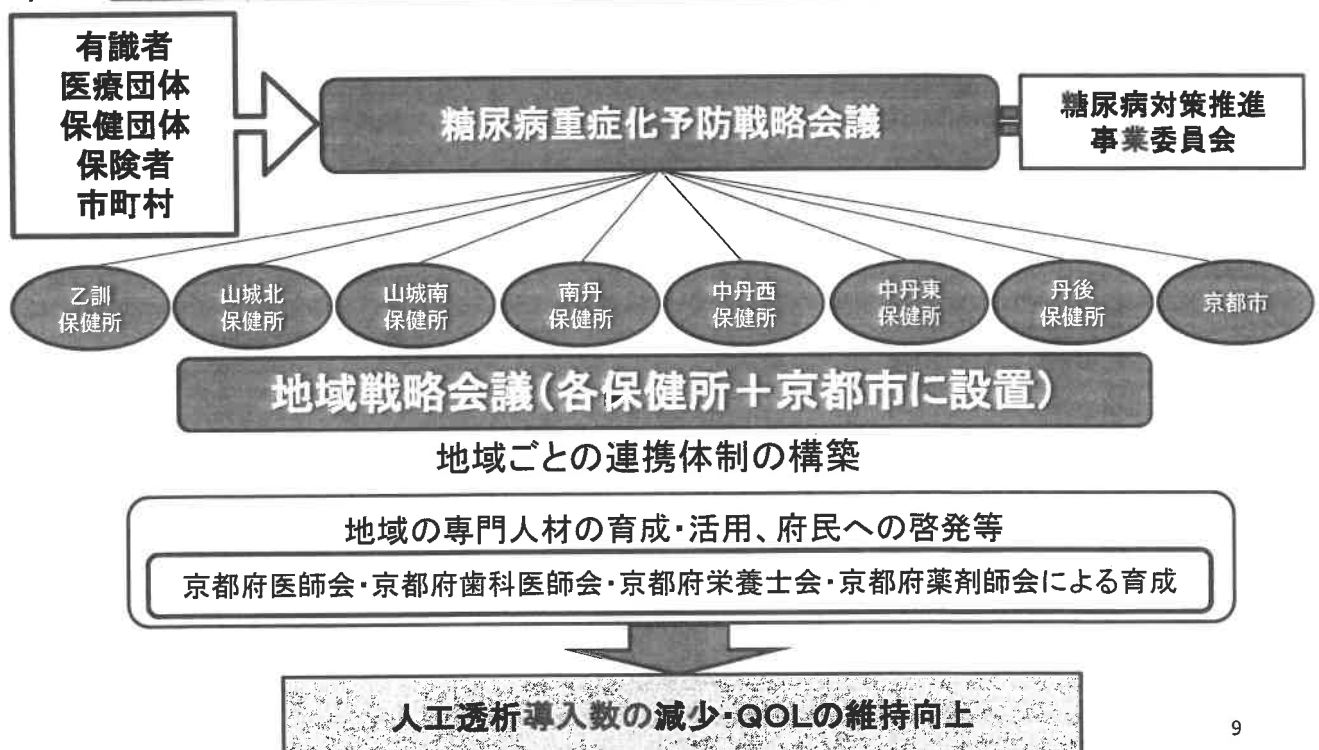
○かかりつけ医や専門医等との連携

○評価



京都府糖尿病重症化予防システム（H29～）

どの地域でも適切な保健指導が安定的に受けられる実施体制の構築



京都府版プログラムの評価項目

評価項目	内 容
ストラクチャー (構造) 評価	関係者間で理解が得られ、連携体制が構築できたか 予算、マンパワー、教材の準備は適切であったか 保健指導者の資質は適切であったか データは十分に集約されたか
プロセス (過程) 評価	事業のスケジュール調整は適切であったか 対象者の抽出、データ登録ができたか
アウトプット (事業実施量) 評価	対象者数、そのうち個別に働きかけた数 かかりつけ医と連携して対応を行った数
アウトカム (結果) 評価	健診受診率 受診勧奨者のうち受診につながった人数 介入した人の検査データの変化 糖尿病性腎症病期の維持・改善・悪化の数 CKD重症度分類の維持・改善・悪化の数 eGFR低下率 HbA1c 7.0%以上の人数と割合、うち未治療者数と割合 HbA1c 8.0%以上の人数と割合、うち未治療者数と割合 新規人工透析導入患者数(糖尿病性腎症患者数) 人工透析に係る医療費の推移

10

評価① (未受診者受診勧奨)

評価項目	評価結果		
	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)
実施 市町村数	23市町村	24市町村	26市町村
主治医連絡 票の活用	5市町村 (返信率65.2%)	13市町村 (返信率55.3%)	18市町村 (返信率49.5%)
アウトプット (受診勧奨実施者数 ／対象者数)	82.7% (1,888/2,283人)	97.6% (1,653/1,693人)	88.8% (1,234/1,378人)
アウトカム (受診者数／ 受診勧奨実施者数)	49.4% (933/1,888人)	47.7% (788/1,653人)	32.6% (400/1,224人)

評価②（治療中断者受診勧奨）

評価項目	評価結果		
	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)
実施 市町村数	7市町村 (有効回答のあった 6市町村を集計)	15市町村 (有効回答のあった 14市町村を集計)	20市町村 (有効回答のあった 16市町村を集計)
主治医連絡 票の活用	5市町村 (返信率10.6%)	10市町村 (返信率9.3%)	16市町村 (返信率11.7%)
アウトプット (受診勧奨実施者数 ／対象者数)	100% (91/91人)	100% (116/116人)	100% (410/410人)
アウトカム (受診者数／ 受診勧奨実施者数)	23.1% (21/91人)	34.5% (40/116人)	27.1% (111/410人)

出典：京都府糖尿病重症化予防戦略会議(R3.8.13) 12

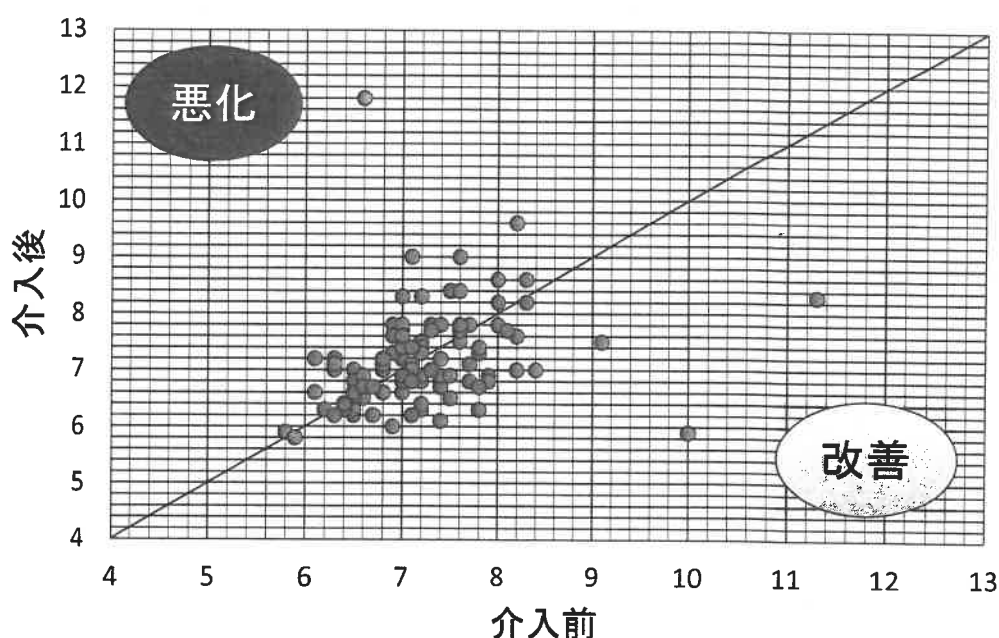
評価③（ハイリスク者指導）

評価項目	評価結果		
	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)
実施 市町村数	10市町村 (有効回答のあった 6市町村を集計)	9市町村	10市町村
主治医連絡 票の活用	7市町村 (返信率68.8%)	7市町村 (返信率63.9%)	9市町村 (返信率61.4%)
アウトプット (受診勧奨実施者数 ／対象者数)	24.0% (74/308人)	29.8% (115/386人)	31.7% (189/596人)
アウトカム	○検査データの変化 ○糖尿病性腎症病気の維持・改善・悪化の数 ○eGFR低下率		

出典：京都府糖尿病重症化予防戦略会議(R3.8.13) 13

ハイリスク者対策のアウトカム評価① (介入前後のHbA1cの変化)

HbA1cの介入前後の分布



介入前: 特定健診結果

介入後: 翌年度の特定健診結果

対 象: 介入後のデータが得られた110人(7市町村) 出典: 京都府糖尿病重症化予防戦略会議(R3.8.13) 14

ハイリスク者対策のアウトカム評価② (糖尿病性腎症病期の変化)

		介入後				
		1期	2期	3期	4期	合計(人)
介入前	1期	維持 49	悪化 4	3	0	56
	2期	改善 7	6	1	0	14
	3期	9	6	21	3	39
	4期	0	0	0	1	1
合計(人)		65	16	25	4	110

	R2 京都府		H28全国(研究班)	
	(人)	(%)	(人)	(%)
改善	22	20.0	176	5.2
維持(不変)	77	70.0	2990	88.8
悪化	11	10.0	202	6.0
合計	110	100.0	3368	100.0

・維持改善は90.0%、悪化は10.0%
(前年度: 維持改善95%、悪化5%)

介入前: 特定健診結果

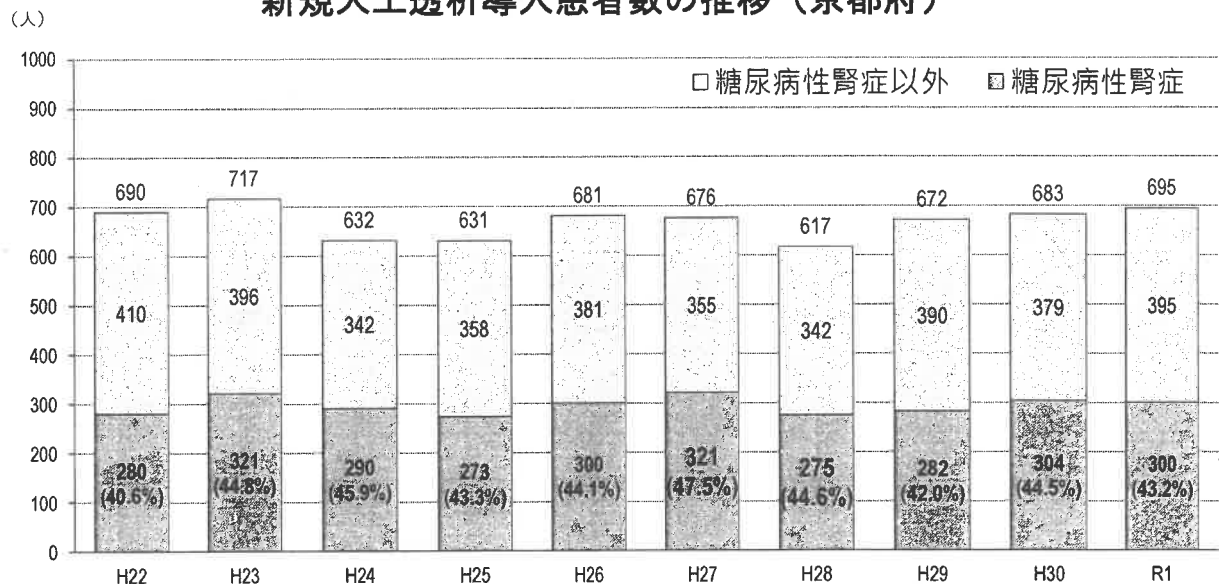
介入後: 翌年度の特定健診結果

対 象: 介入後のデータが得られた110人(7市町村)

出典: 京都府糖尿病重症化予防戦略会議(R3.8.13) 15

京都府糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく評価③

新規人工透析導入患者数の推移（京都府）



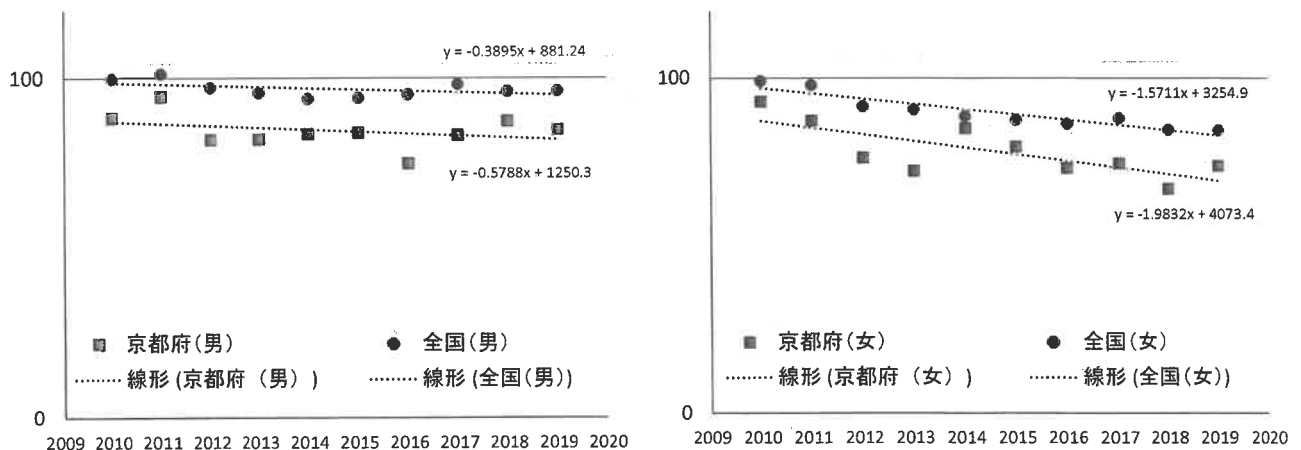
糖尿病性腎症の割合 (R1)	
京都府	43.2%
全国	41.5%

京都府糖尿病重症化予防対策開始

出典：京都府糖尿病重症化予防戦略会議 (R3.8.13) 16

京都府糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく評価④

標準化透析導入比(男女別10年推移)



2010年全国を基準集団として間接法で年齢調整を行い、各年の全国及び京都府の標準化透析導入比 (standardized incidence ratio: SIR) を算出しプロットした。また、変化の傾向を示すため線形回帰直線も併せて描画した。なお、SIRの計算には全ての原疾患による新規導入者数を用いた。

・2010～2019年にかけて京都府SIRは男女ともに全国SIRを常に下回っている。
 (=全国と比べて京都の新規透析導入者数は低く推移している。)

・女性で明確な減少傾向をみとめる。また、男性でもわずかに減少しており、少なくとも明確な悪化をみとめない。

出典：京都府糖尿病重症化予防戦略会議 (R3.8.13) 17

更なる推進に向けて

1. すべての市町村において実施体制が整うよう支援
 - ・戦略会議 地域戦略会議で推進
2. 市町村国保以外の医療保険者の実施体制づくり
3. 地域人材の育成
 - ・栄養士会や医師会との連携による人材育成
4. 府民への糖尿病重症化予防の啓発
 - ・薬剤師会との連携による啓発、世界糖尿病デー啓発
5. 人工透析導入回避のために、保健指導の質を向上

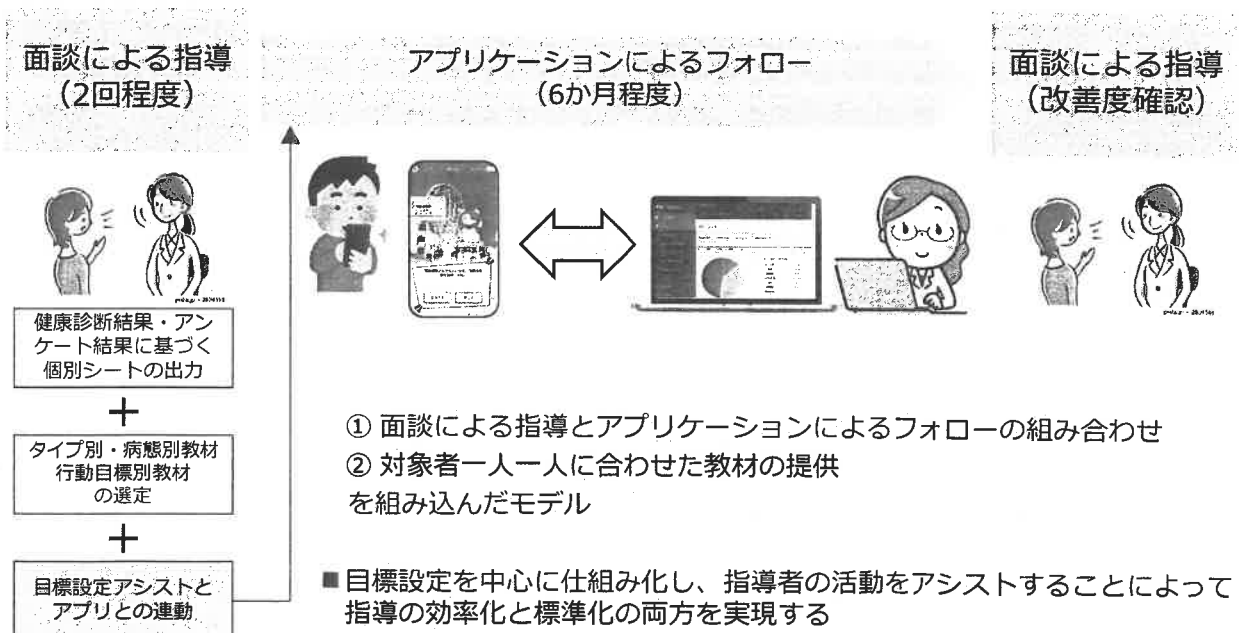
～どの地域でも適切な保健指導が安定的に受けられる実施体制をめざして～

18

更なる推進に向けて（ハイリスク指導体制の強化）

ICTを活用した京都府版糖尿病保健指導モデルの構築

対象者一人ひとりの状態に合わせた指導とアプリケーションによるフォローを組み合わせた生活習慣改善の仕組みを構築する。



R2は3市町村国保で試行、R3は9市町村国保でモデル導入

19

令和4年度当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

健康福祉部・建設交通部

事業名	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費		新規・継続の別	継続（一部新規）	
予算額	2,141,803 千円 (うち国民健康保険事業特別会計 59,427千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		191,085	3,000	1,861,850	85,868
事業内容	1 趣 旨 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する地域包括ケアの実現に向けて介護予防体制を強化するとともに、京都地域包括ケア推進機構を中心にオール京都体制での取組を推進				
	2 事業内容（丸数字は担当課名を示す） (1) 地域支え合い型生活支援推進事業 194,147 千円 - 地域における介護予防や生活支援の促進【一部再掲】 49,750 千円 (2) 【一部新】 高齢者が地域の担い手として活躍できる人材育成や住民主体の通いの場の再開に向けた支援など、市町村が行う介護予防・生活支援事業等への支援の推進 - データヘルスの推進など市町村域を越えた課題への対応 79,742 千円 きょうと健康長寿・未病改善センターの運営やエビデンスに基づくデータヘルスの推進など、市町村が実施する健康増進事業への支援 (1)(2)(3)(7)(9) - 市町村や団体等が活動しやすい土壌づくり 64,655 千円 (2) 京都地域包括ケア推進機構の運営や各保健所に設置した共助型生活支援推進隊による働きかけ (2) 地域包括ケア基盤の整備等 1,947,656 千円 - 地域包括ケア基盤の整備 1,778,462 千円 介護施設の整備に対する支援や在宅医療提供体制の充実など、地域包括ケア基盤の整備を促進 (2)(5)(6)(8)(10) - 認知症施策の推進 96,180 千円 (2) 認知症になっても本人の意志が尊重され、住みなれた地域で安心して暮らし続けることができる社会づくりの推進 - リハビリテーションプロジェクトの推進 73,014 千円 (4) 急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を整備				
担当課・担当名	①健康福祉総務課 ②高齢者支援課 ③医療保険政策課 ④リハビリテーション支援センター ⑤地域福祉推進課 ⑥障害者支援課 ⑦健康対策課 ⑧医療課 ⑨薬務課 ⑩住宅課	企画調整係 介護計画・企画係 あんしん医療推進係 リハビリテーション支援係 福祉人材・法人指導係 地域支援・企画係 健康長寿係 地域医療係 薬物対策・企画係 計画係	課・担当 電話番号	075-414-5908 075-414-4578 075-414-4576 075-251-5399 075-414-4561 075-414-4611 075-414-4724 075-414-4744 075-414-4756 075-414-5358	

令和4年度当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		新規・継続の別	継 続	
予 算 額	32,505 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		3,731	-	14,425	14,349
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 趣 旨 京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進 2 事業内容 (1) 歯科専門職人材育成研修事業 ① 災害時歯科保健医療活動研修 災害時の避難所等における歯科保健医療活動が実施できる人材を育成するための研修を実施 ② 歯科専門職向け糖尿病重症化予防研修 歯科専門職を対象に、糖尿病重症化予防のための他職種連携等についての研修を実施 (2) フッ素による子どものむし歯予防事業 市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成 (3) 働き盛り歯周病予防啓発事業 事業主へのセミナー等の歯科保健活動や、事業所訪問歯科健診・保健指導を実施 (4) 障害者等歯科健診・指導事業 障害者及び要介護高齢者などの歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導を実施 (5) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業 ・ 訪問歯科診療に対応できる人材の養成 ・ 地域の中核となる病院等と在宅医療に関する検討会の開催 ・ 多職種との連携体制を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進 ・ ICTを活用した要介護者の口腔機能管理・食支援を推進 (6) 京都府民歯科保健実態調査事業 臨時 府民の歯科保健に関する実態を把握することにより、今後の京都府における歯科保健施策の推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施				
担 当 課 ・ 担 当 名	健 康 対 策 課 健 康 長 寿 係		課・担当 電話番号	075-414-5686	

令和4年度当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費		新規・継続の別	継続	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源
	254,310 千円	102,264	-	39,631	112,415
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進する				
	2 事業内容				
	区 分 ・ 内 容				予 算 額 (千円)
	予防・早期発見				
	こども胃がん予防ピロリ菌根絶 がん教育を実施する高校等を対象としたピロリ菌検査及び1次除菌治療費を助成				6,300
	受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開				1,392
	がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発				10,202
	100万人がん検診啓発の推進 ・ スマホユーザー等ががん検診をWEBで申込ができる環境を整備 ・ NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発				5,184
	がん予防・検診の推進 ・ 各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・ がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進				6,840
	健康づくり（がん予防）推進員 企業における健康づくりや健（検）診の受診勧奨				1,000
	医療体制整備				
	がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成				158,050
	在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携体制の構築				9,500
	がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施				26,772
	相談・患者支援				
	総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営				23,620
	小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)に係る経費の助成				4,750
	推進体制				
	がん対策推進府民会議の運営				700
担当課	健康対策課			健康長寿係	課・担当
担当名	〃			がん対策係	電話番号
					075-414-4724
					075-414-4739

令和4年度当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	肝炎対策費			新規・継続の別	継 続	
予 算 額	127,352 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		63,958	-	-	63,394	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 ウイルス性肝炎（B型、C型）について、感染の予防や早期発見、早期かつ適切な治療による病状の進行防止等を図るため、総合的な肝炎対策を実施					
	2 事業内容					
	(1) 肝炎医療費助成事業			115,300 千円		
	B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロンフリー及び核酸アナログ製剤治療等に係る医療費の助成					
	(2) 肝がん・重度肝硬変入院医療費助成事業			1,527 千円		
	肝がん・重度肝硬変患者の入院医療費助成					
	(3) 肝炎ウイルス検査等強化事業			2,448 千円		
	保健所、医療機関における無料肝炎ウイルス検査の実施					
	(4) ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業			500 千円		
	検査陽性者に対する受診勧奨、精密検査費用の助成					
(5) 肝炎コーディネーターの養成			151 千円			
肝炎に関する正しい知識の普及や受検促進のために、医師、看護師、薬剤師、行政職員など多様な職種を対象に肝炎コーディネーターを養成						
(6) 肝疾患相談センターの運営等			7,426 千円			
肝炎に関する相談支援体制の充実						
担当課・担当名	健康対策課がん対策係			課・担当電話番号	075-414-4739	

令和4年度当初予算案主要事項(令和3年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費		新規・継続の別		継 続	
予 算 額	6, 710, 134 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		-	-	-	6, 710, 134	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 府民の健康の保持・増進を図るため、府民の医療に係る経済的な負担を軽減					
	2 事業概要（各福祉医療制度の予算額）					
	事業名					予算額 (千円)
	京都子育て支援医療助成費 (再掲)					2, 404, 669
	ひとり親家庭医療給付事業助成費					938, 752
	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費					1, 951, 719
	重度心身障害老人健康管理事業助成費					1, 074, 976
	老人医療給付事業助成費					340, 018
担当課・担当名	医 療 保 険 政 策 課 あんしん医療推進係			課・担当 電話番号	075-414-4576	



ヘルス博

KYOTO 2021

あなたの健康づくりと会社の健康経営をサポートします！

企業・保険者・自治体のマッチングの機会創出・府民向け健康づくりコーナーの展示

開催のご案内

With コロナ、健康で安心な暮らしのために
オンライン開催

参加
無料

日程

開催 2022.2.1 Tue ~ 28 Mon (予定)

オープニングトークショー

新型コロナウイルスの流行により制限の多い生活が続いた中
どのように健康を保ってきたのか。

「きょうと健康大使」である木村祐一氏と、西脇 京都府知事
健康をテーマに近況や日常での心がけについて対談します！



きょうと健康大使

木村 祐一氏
京都府出身 特技は料理



京都府知事

西脇 隆俊
趣味はマラソン、テニスなど、スポーツ全般

※配信以降会期中公開しております。

特別講演

ステージⅣの舌ガンを
乗り越えて生きる

～キャンサーギフト、大切な家族～



堀 ちえみ氏

ステージⅣの舌がんを克服した堀氏が
健康に関するヒントをお伝えします。

イベントの期間や内容は、
都合により変更となる
場合がございます。
あらかじめご了承ください。

特設サイトへアクセスしご参加ください！

ヘルス博 KYOTO 2021



1 / 7 (金) 公開予定 | <https://healthhaku-kyoto.com/>

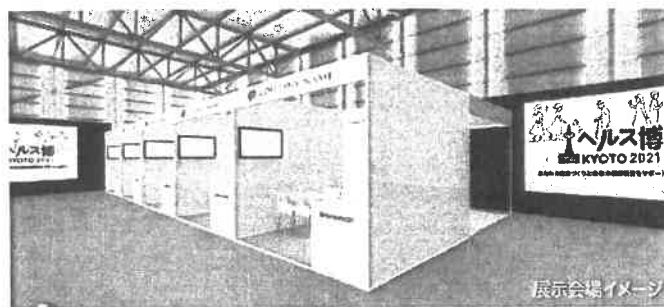


主催：京都府、きょうと健康長寿推進府民会議、京都府がん対策推進府民会議
後援：京都商工会議所、京都府商工会連合会、(公社)京都工業会、(公財)京都産業21、京都府医療保険者協議会

健康・予防サービスを提供する 企業展示会

バーチャルシステムに出展社の展示データ、
プロモーション動画、問い合わせフォームを
実装させたバーチャル展示会形式で開催(1ヶ月間)

1. パネル・動画配信
2. 問い合わせフォームを設置



出展企業一覧

府内外の企業14社が自社の健康・予防に関する商品やサービスについて紹介

特定健診 ・ 特定保健指導 ・ 各種計画と評価	株式会社データホライゾン	アトラス情報サービス株式会社
	凸版印刷株式会社	株式会社インボディ・ジャパン
	アクサ生命保険株式会社	株式会社ウェルクル
	株式会社MDジャパン	生活習慣病 ・ 介護 ・ 認知症の予防
健康経営 ・ 職場環境整備	大塚製薬株式会社	花王株式会社
	サントリービバレッジサービス株式会社	株式会社コト
	明治安田生命保険相互会社	日本生命保険相互会社 ニッセイ情報テクノロジー株式会社
		Noster株式会社

府民向け健康づくりコーナー

健康づくりに関する情報を動画コンテンツにて紹介

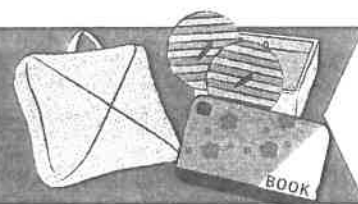


お茶と健康	宇治茶ブランド新展開プロジェクト協議会 美味しい宇治茶に含まれる「テアニン」などの成分の効能と、宇治茶の主産地京都・山城地域の景観をご紹介します。	塩分管理	京都腎臓病総合対策推進協議会 当会では、腎臓病にとっても大変重要な塩分管理に関する有用な情報を発信します。どうぞご期待ください!
医薬品と未来	全国健康保険協会京都支部 なぜ今、ジェネリック医薬品が選ばれているんだろう? そんな疑問に私たちの「未来」を考えながらお答えします。	運動と健康	ざやろとぎやべつ(吉本興業所属 京都府住みます芸人) 京丹後市内に在住し、「半農半芸(芸=芸能)」のお笑い芸人として京丹後地域や農業の魅力を発信。今回は「運動習慣」をテーマとした動画コンテンツをお届けします。
運動と健康	サバンナ八木(吉本興業所属 芸人) おうちで気軽に体を動かして、お子様も一緒にできるエクササイズをギャグを交えながら分かりやすくご紹介いたします。	運動と健康	おばたのお兄さん(吉本興業所属 芸人) 中高保健体育教諭免許他、様々な資格を持つおばたのお兄さんがおうちでできるエクササイズ「おばたクリニック」をご紹介します。

きょうと健康づくり実践企業表彰 受賞企業

受賞企業の健康経営の取り組みを紹介

WEB アンケートにお答えの方に抽選で、
マッサージクッション・ヘルス博オリジナルせんべい
図書カードなどステキな賞品をプレゼント!



※ イラストはイメージです。 ※ 当選者の発表は賞品の発送を持って代えさせていただきます。

お問い合わせ先

事務局：ヘルス博 運営事務局 ((株) SCREEN クリエイティブコミュニケーションズ内)
E-mail: healthhaku2021@ml.screen-cre.co.jp TEL: 075-325-6225 (平日10:00~17:00)